

製品版数	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
V16.0.1	クライアント	機能追加	ファイル・フォルダ単位の修復モードにてOneDriveを利用する場合に必要な修復対象外フォルダの指定が、瞬間復元の簡単設定から指定可能になりました。 指定するには、瞬間復元の簡単設定の画面から「Microsoft OneDrive情報」のチェックボックスをチェックしてください。	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	—	
	クライアント	機能追加	ファイルフォルダ単位の修復モードにおける修復対象外設定が標準設定のままでも Systemwalker Desktop Keeper および Systemwalker Desktop Patrol と共存できるようになりました。	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	—	Systemwalker Desktop Patrolにて以下の機能を使用する場合は、修復無効モードに切り替えて実行する必要があります。 ・ファイル配信 ・ソフトウェア配信 ・パッチ配信 ・アップデータ配信
	瞬間復元ドライブ	サポートストレージ追加	UFS(Universal Flash Storage)など、論理セクタサイズが4096 バイトのストレージに対応しました。	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	なし	論理セクタサイズが4096 バイトのストレージでは、復元方式が自動的に「機能制限方式」に設定されます。
	瞬間復元ドライブ	Windowsサンドボックスを起動する際、ファイル・フォルダ単位の修復モードの場合は、修復無効モードと比較し、数倍の起動時間を要してしま	プログラムを改修しました。 改修効果を出すためには、次のフォルダを修復対象外に設定する必要があります。 C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Containers\	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	なし	
	WindowsUpdate連携	DELL 社製 PC の一部の機種では、WindowsUpdate連携を開始してから数分経過後に次のエラーが発生しWindowsUpdate連携処理が終了してしま	プログラムを改修しました。	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	なし	NVMe接続のRST (Intel Rapid Start Technology) 機能を有するストレージを搭載した DELL 社製の PC でのみ発生します。
	サーババインストラ	サーバ機能の版数アップ・レベルアップを実施時に、サーバ機能のサービスプログラムである「BzSvWatch」サービスが削除されてしま	プログラムを改修しました。	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	なし	
	利用情報収集	電源オンのイベント情報には、瞬間復元の動作モードが付加されて記録されるが、この動作モードは次回電源オン時の動作モードとなっている。	プログラムを改修しました。	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	なし	
	利用情報収集	イベントリ情報としてのソフトウェア情報の収集において取得されないソフトウェアがある。	プログラムを改修しました。	【版数】 V16.0.0 【グレード】 共通	なし	
V16.0.1 A	システムリカバリ	サポートストレージ追加	UFS(Universal Flash Storage)など、論理セクタサイズが4096 バイトのストレージ環境で、ディスクイメージ取得/配信機能が動作するようになりました。	【版数】 V16.0.1以前 【グレード】 Standard Professional Cloning Grade	—	
	システムリカバリ	サポートストレージ追加	UFS(Universal Flash Storage)など、論理セクタサイズが4096 バイトのストレージ環境でUSBリカバリ機能が動作するようになりました。	【版数】 V16.0.1以前 【グレード】 Professional Cloning Grade	—	
	システムリカバリ	システムリカバリ機能におけるサポートクライアント機種の追加	「富士通法人向けパソコン用ドライバセット」を最新化し、2024 年上期モデルまでの富士通法人向けパソコンに対応しました。	【版数】 V16.0.1以前 【グレード】 Standard Professional Cloning Grade	—	2025年1月7日よりアップデータキャッチャーで提供開始したドライバセットを取り込みました。
	資源配付	スケジュール設定を行った資源に対し、クライアントPCの割り当てを行っているにもかかわらず、配付指示が実行されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【版数】 V16.0.1以前 【グレード】 Professional	なし	
V16.0.1 B	システムリカバリ	システムリカバリ機能で利用可能な Windows ADK の追加	Windows PE ブートエージェント作成の際に利用可能なADKとして、「Windows ADK 10.1.26100.2454 (2024年12月)」を追加しました。	【版数】 V16.0.1 A以前 【グレード】 Standard Professional Cloning Grade	—	これにより、Windows 11 24H2 環境での Windows PE ブートエージェント作成が可能となります。
	システムリカバリ	システムリカバリ機能におけるサポートクライアント機種の追加	「富士通法人向けパソコン用ドライバセット」を最新化し、2024 年下期モデルまでの富士通法人向けパソコンに対応しました。	【版数】 V16.0.1 A以前 【グレード】 Standard Professional Cloning Grade	—	
	システムリカバリ	Microsoft 社製「Office 2024」のアクティベーション対応	システムリカバリ時にOfficeアクティベーションを実施する機能において、「Office 2024」のアクティベーションに対応しました。	【版数】 V16.0.1 A以前 【グレード】 Standard Professional Cloning Grade	—	「Office 2013」のアクティベーションは、本版数より実行できなくなります。
	WindowsUpdate連携	仕様変更	Windows Update連携のスケジュールの新規作成画面において、Windows Update適用中にキーボード、マウスによる操作を禁止するかどうかの初期値を、「禁止する」から「禁止しない」に変更しました。	【版数】 V16.0.1 A以前 【グレード】 共通	—	
	瞬間復元ドライブ	EFIシステムパーティションが、ディスク内での9番目以降のパーティションに作成されている環境では、修復モードへの変更ができない。	プログラムを改修しました。	【版数】 V16.0.1 A以前 【グレード】 共通	なし	